

キャリアNews No.20

個人の生き方・働き方が多様化する中で、組合員のなかには自身のキャリアで悩んでいる方もいます。もし相談があった時、私たち労働組合の執行委員はどのように対応したらいいのでしょうか。

この「キャリアNews」では相談事例をもとにどのように支援すればいいのか、経験豊富なキャリアカウンセラーがアドバイスします。



相談事例 Tさん 40代 25年目 事務職

私は工場の事務職員をしていましたが、会社組織の再編により現場の各部門の事務が1か所に統合され、そこで働くことになりました。

仕事の進め方や人間関係が急激に変化し、これまでの仕事の進め方が通じなくなっていることに不安を覚えています。

～入社後25年目の事務職員のTさんは、会社の組織再編により異動した新しい職場での仕事の進め方や人間関係の急激な変化に戸惑い、今後の自分のキャリアに不安を感じているようです。～



キャリアカウンセラーとしての対応



問いかける

そこで、今までの業務の内容、今の仕事や置かれている環境について尋ねると、Tさんは、今の思いや不安を具体的に語ってくれました。

Tさんの思い



- 入社後25年間、工場部門の事務職として色々な業務を担当してきた。上司から工場現場での仕事がなくなると聞いた時は、定年までこの仕事を続けるつもりでいたので大変ショックだった。
- 今の職場は工場部門だけでなく営業など他の部門を含めた全社事務センターであり、業務プロセスの見直し・標準化推進などを行っている。自分の能力で務まるか自信がない。
- 今までと違い、自分たちで完結する仕事のみでなく、派遣の人に指示をしての仕事の仕方に戸惑っている。
- 定年までこの会社で働きたいとの思いは変わらないが、新しい環境で活躍できるイメージが描けない。



傾聴する

工場部門から全社事務センターへ異動したTさんは、働く環境や仕事の進め方・役割の変化に戸惑い、これからの自分の働き方に不安を感じているように見受けられました。

一緒に考える

その話を伺ったキャリアカウンセラーは、Tさんのこれまでの仕事に対する思いや、将来に対する不安を受容、共感しつつ、Tさんの今後のキャリア(自分らしい生き方・働き方)について一緒に整理しながら考えていきました。

その中でキャリアカウンセラーは、

一般的に40歳代は「人生の過渡期や節目」といわれ、定年後も見据えたこれからの人生(働き方、生き方)を考える時期である、との事を伝えた上で、今までのTさんの過去の話聞きながら、Tさんの価値観(大切にしていること、やりがい)、今後やりたい事【WILL】や得意なこと(経験・スキル・強み)【CAN】、組織からの期待【MUST】などを一緒に整理し、今後のありたい働き方(キャリア・ビジョン)をTさんと一緒に考えていきました。

キャリアカウンセラーとしての対応

具体的には、



今までの「仕事の棚卸」を通じて、Tさんの

- 仕事上の成果や工夫したこと(工場現場の事務効率化)【CAN:強み】
 - 嬉しかったこと、大切にしていること(生産性向上への貢献感)【WILL、Value】
- が明らかになりました。

そして、新しい環境(異動後)のメリット・デメリットを考えた上で、これから取り組むべき事を整理し、リスクリング(学び直し)の必要性をお伝えしました。

- メリット: 会社の新組織への期待、Tさんが成長する機会(チャンス・挑戦)
- デメリット: 過去の経験・ノウハウだけでは不十分

気づきを与え、語らせる

その結果、面談の最後にTさんから下記のような話がありました。

Tさんからのお話



- キャリアカウンセラーと話をし、もやもやしていた自分の気持ちの整理が進みました。
- 相談する前は不安な気持ちで一杯でしたが、今は今回の異動をこれまでの経験をいかして自分の成長に繋げる機会にしたいと思い始めました。
- 私への期待や役割について職場の上司とよく相談した上で、自分の今後のキャリア・プランを考えていきたいと思います。



キャリアカウンセラーの役割

キャリアカウンセラーは、相談者が自分のキャリア(働き方、生き方)を考えるお手伝い役です。

今回は本人の悩みや希望を受容・共感しつつ、自分の今後のキャリアについて悩んでいたTさんに対して、「第三者」の視点での助言や情報提供(例:会社側からの期待)等の支援を通じて、Tさんに寄り添ってTさん本人のキャリア不安の整理・解消に努めました。

このように、相談のきっかけや悩みの内容を尋ねながら(問いかけ)、本人の話(悩み・大切にしたい事)を良く聴き(傾聴)、ときには第三者の視点に立った情報提供等をしなが、本人にとって望ましい今後のキャリアについて一緒に考え(対話)、相談者のキャリア・プラン作りを支援する(気づきを与える)のが、キャリアカウンセラーの役割といえます。

～あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます～

働く私たち自身が自らの手で自分らしい生涯を作り出していくために、「電機連合キャリアデザインセンター」では経験豊富なキャリアカウンセラーが電話相談に応じ、あなたのキャリア(しごと人生)と一緒に考えます。プライバシーもしっかり保護されますので、安心してご相談下さい。

～キャリアについて、あなたの？を気軽にお話し下さい～



三田勝彦 先生

情報通信システムメーカーに35年勤務しシステム営業や販売促進業務に従事。
キャリアコンサルタント資格取得後は東京商工会議所にて、従業員のキャリア形成を支援する「セルフ・キャリアドック制度」の普及を担当し、1000名以上の経営者や従業員向けのセミナー講師やキャリアカウンセリングの経験を持つ。
現在はカウンセリングを通じた働く人の就職・転職・キャリア支援と、企業内キャリア開発セミナー講師として活動中。

無料電話相談(1週間前の事前予約制)

対象

組合員本人とその家族
(配偶者・子ども)

時間

最長50分

原則

毎週水曜日(祝日、年末年始を除く)
17:00～20:00

<https://www.jeiou.or.jp/wlb/jitsugen/cat1/>

電機連合キャリアデザインセンター

検索

